

フューチャーリーグ大阪2019

大会名	フューチャーリーグ大阪2019								
主催	(一社)大阪府サッカー協会								
主管	(一社)大阪府サッカー協会 第3種委員会								
協賛	株式会社モルテン								
開催時期	前期：2019年5月25日～2018年9月23日 後期：2019年10月12日～2020年1月31日								
会場	大阪府内各会場								
競技規則	最新の(公財)日本サッカー協会制定の「競技規則」による ただし、ユニフォームに関しては下記に準ずるものとする。								
参加資格	<ul style="list-style-type: none"> ・2006年(H18)1月1日以降の出生者 ・参加チームのメンバーは11名以上の選手で構成され、その内中学校年齢層の選手数は8名以上 ・(公財)日本サッカー協会に第3種加盟登録したチームの選手で、2重活動選手は認められない ・リーグ期間中に上記条件を満たさなくなった場合は、リーグ棄権とし、当該チームの全試合記録を抹消する 								
最少スタッフ数	1名（全ディビジョン）								
参加費	15,000円 参加費振込期日：2019年5月16日(木)								
参加費振込先	<ul style="list-style-type: none"> ● 三菱UFJ銀行：堂島支店 ● 普通 ● 口座番号：0192385 ● 口座名義：シャダンホウジン オオサカフサッカーキョウカイ 								
4種登録選手出場について	<ul style="list-style-type: none"> ・認める(クラブ申請完了必須) 試合の際にはクラブ申請用紙の原紙、もしくはコピーをメンバー表と一緒に提出する ・試合への同時出場選手数は最大5名とする 								
女子選手の出場について	<ul style="list-style-type: none"> ・認める 								
大会エントリー	エントリー期日：2019年5月1日(水)～5月14日(火) 3種委員会ホームページ内、エントリーフォームから行う								
運営会議	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">前期</td> <td>： 2019年5月中旬</td> <td>会場</td> <td>未定</td> </tr> <tr> <td>後期</td> <td>： 2019年10月初旬</td> <td>会場</td> <td>未定</td> </tr> </table>	前期	： 2019年5月中旬	会場	未定	後期	： 2019年10月初旬	会場	未定
前期	： 2019年5月中旬	会場	未定						
後期	： 2019年10月初旬	会場	未定						
競技方法	<ul style="list-style-type: none"> ・1部、2部、3部、4部による4リーグ制とし、前期後期制による11人制のリーグ戦を行う ・ピッチサイズは 90m×60m を推奨とする ・リーグ戦の勝点は、勝ち＝3点 引き分け＝1点 負け＝0点 ・勝点・当該対戦結果（勝ち点が並んだ複数チーム同士の対戦の中での勝点・得失点・総得点）・得失点・総得点・抽選の順とする ・試合時間は50分（25-5-25）とする ・主審は上記試合時間の他、アディショナルタイムも適宜採用しなければならない ・原則1日2試合までとする ・棄権試合が前期、後期それぞれで3試合を超えた場合、当該チームはそれ以後のリーグ戦参加資格を失い、それまでの試合結果も削除される。次リーグはディビジョンが1つ降格する 								
ディビジョン編成	<ul style="list-style-type: none"> ・1部：10チーム、2部：10チーム、3部：10チーム、4部：7～13チーム ・ブロック及びディビジョンは大会エントリーチーム数の増減及び、ヤマトタケルリーグとの昇降格チーム数により年度毎に隨時調整する ・ヤマトタケルリーグからの降格チームは次年度は1部リーグに出場する ・チーム数の調整は4部にて行う ・エントリー時に欠員が出た場合は、規定により繰り上がり昇格を行う場合がある。適用順位は「ブロック決定方法」により決定された上位チームからとする 								
通し順位	<ul style="list-style-type: none"> ・①上位ディビジョンからの降格チームが上位、②前リーグのブロック順位、③勝点、④得失点、⑤総得点 ・残留したチームが昇格してきたチームよりも上位となる ・ブロック間の同一順位の優劣は勝点および得失点により決定する（2部・3部・4部） ・チーム数の異なるブロック間での順位付けは、最下位チームの成績を削除した上、試合数を同数にして勝点・得失点により決定する。（これによる順位の変動は考慮しない） 								
ブロック決定方法	<ul style="list-style-type: none"> ・フューチャーリーグ大阪2018の通し順位により決定する（全ディビジョン） ・昇降格があったチームは通し順位をつけ、コの字型に組み込む（2部・3部・4部） ・フューチャーリーグ大阪2018の編成はエントリーチーム数によって異なるが、以下の通りとする <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>1部：1ブロック</td> <td>2部：2ブロック</td> <td>3部：3ブロック</td> </tr> <tr> <td colspan="3">4部：最少7チーム・最多13チームで編成し、エントリーチーム数によってブロック数（1～n）を決定する。</td> </tr> </table> よって4部ではブロックによりチーム数が異なる場合がある ・複数ブロックの場合は、通し順位決定後、コの字型に組み込む（2部・3部・4部） ・新規参加チームは、4部からのスタートとする（大会エントリー申し込み順に組み込む） ・2ndチームは別途通し順位をつけ、各ブロック均等に分かれるようにする。 	1部：1ブロック	2部：2ブロック	3部：3ブロック	4部：最少7チーム・最多13チームで編成し、エントリーチーム数によってブロック数（1～n）を決定する。				
1部：1ブロック	2部：2ブロック	3部：3ブロック							
4部：最少7チーム・最多13チームで編成し、エントリーチーム数によってブロック数（1～n）を決定する。									

昇降格規定	<ul style="list-style-type: none"> ●エントリーチーム数によって異なるが、別紙の通りとする（チーム数はヤマトタケルリーグとの昇降格数により変動する） ・前期が終了した時点、後期が終了した時点でそれぞれ昇降格を行う ・前期が終了した際の昇降格では、残留チームはブロック変更せず、昇降格のみ行う（「昇降格について」を参照） ・1部：9位、10位が自動降格 ・2部：各ブロック1位が自動昇格、下位3チームが自動降格とする ・3部：各ブロック1位が自動昇格、下位チームは自動降格とする ・4部：各ブロック1位チームが自動昇格とする <p>【後期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1部：1位はヤマトタケルリーグ昇格決定戦に進出（出場チーム数はヤマトタケルリーグの規定に準ずる） 下位チームが自動降格 ・2部：各ブロック上位チームは自動昇格、下位チームは自動降格とする ・3部：各ブロック上位チームは自動昇格、下位チームは自動降格とする ・4部：各ブロック1位チームは自動昇格 ・残留希望（昇格辞退）について 昇格を希望しないチームは昇格権を辞退することができる。エントリー時に3種委員会まで申し入れをすること
選手エントリー	<ul style="list-style-type: none"> ・試合開始30分前までに本部へ【メンバー表】2部と【申し込み事項】を提出する。必要な場合はクラブ申請用紙も提出する。 ・必要な書類がそろわなかった場合その試合を棄権扱いとする ・試合毎の登録は20名までとし、先発に○、サブに△をつける ・選手エントリーについては毎節ごとにメンバー表に選手を記入するので、毎節、選手証を持参し提出する <p>（選手証とは、日本サッカー協会WEB登録システム「KICK OFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを見ます）</p>
選手交代	<ul style="list-style-type: none"> ・メンバー表に記載した20名まで交代可能で再交代を採用する ・選手交代用紙は使用しない
審判同士	<ul style="list-style-type: none"> ・主審は18歳以上（高校生年代不可）の有資格者 ・副審は選手可 ・審判員の不慮の事故により、試合続行が不可能な場合は、会場責任者と試合責任者と協議の上対応し、必ず試合は成立させる
試合の成立	<ul style="list-style-type: none"> ・試合開始時に11名未満の場合は棄権とする ・試合経過途中で選手数が7名以下になった場合、棄権とする ・中学生年代の選手が6名、同時に出場していること。6名を下回った場合、棄権とする。 ・棄権が生じた際の試合スコアは0-5とするが、得失点で順位が決まる場合でかつ、棄権チームとの対戦がともに勝ち、ともに負けの場合、棄権チームとのスコアは全て削除する
警告・退場等	<ul style="list-style-type: none"> ・前期の警告、前期最終節での累積警告による出場停止は後期に引き継がない、ただし、退場による出場停止は対象外とする ・「申し込み事項」は前期、後期、それぞれ別のものを使用する ・警告が2度目となった選手は1試合の出場停止とする ・累積警告が2度目となった選手は2試合の出場停止とする ・試合中に退場を命じられた選手は、少なくとも次の1試合は出場停止となる <p>その後の処置については全て（一社）大阪府サッカー協会第3種委員会フェアプレー・規律委員会にて決定する</p> <p>基本的に、警告・退場者とともに、他の大会への持越しはしない</p> <p>但し、2試合以上の出場停止になるような重要な事項の場合は、別途、（一社）大阪府サッカー協会第3種委員会フェアプレー・規律委員会にて決定する</p>
試合報告 審判報告	<ul style="list-style-type: none"> ・試合責任者は試合終了後、試合責任者報告書を記入し、会場責任者に提出する ・退場等重要な事項が発生した場合は、担当主審が審判報告書を会場責任者へ報告する
試合責任の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・試合責任者は、第4審判の役割も担っている（16歳以上） ・【試合記録報告書】の準備・記入・作成 ・【メンバー表】と【選手証】との照合を行う（試合出場選手の登録の確認） ・メンバー表と選手証の確認、審判証の確認、選手交代時の確認 ・問題が発生した場合の報告義務 ・試合中であれば、主審への的確に助言する ・試合後、主審から詳細を聞き【試合記録報告書】に内容を記入し、報告する。主審が居ない場合は試合責任者が【試合記録報告書】に内容を記入し、報告する ・重要な事項が発生した場合、【試合記録報告書】に詳細を記入し会場責任者へ渡す ・【申し込み事項】に記入し、各チームスタッフへ返却する ・試合終了後、速やかに試合結果報告サイトより試合結果を報告する ・結果報告サイト：http://www.ofa-3shu.jp/gm/gm.cgi ・試合責任者は該当チームが担当してもよい。
会場責任の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・主審・副審が居ない場合の対応 ・会場設営・ピッチライン・本部・チームベンチ・ゴール・コーナーフラッグ・副審フラッグ・エアーポンプの用意 ・重要な事項（退場など）が発生した場合、試合結果とともに速やかにメールにて報告する（当日の19:00まで） <p>メールアドレス：2019-future@ofa-3shu.jp</p>

会場責任者 報告について	<ul style="list-style-type: none"> ・会場責任者報告書については、重要事項（退場など）が発生した時のみ、メールで報告をする（当日の19:00までに） ■ メールアドレス：2019-future@ofa-3shu.jp
ボール	<ul style="list-style-type: none"> ・5号、検定球（公認球）を使用する ・両チームより持ち寄り主審が決定する ・協賛企業よりボールの提供があった場合はそれを必ず持ち寄る事
ユニフォーム	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニフォームが1着しかそろっていない場合で、対戦チームと色が同色になった場合のみ、 ユニフォームの上にナンバー付きのビブスの着用を認める。ただし各選手、個別の番号を準備する ・G Kユニフォームは、F Pとは明確に違う色を用いるものとする ・競技者の安全のために、一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可する ・アンダーシャツを着用する場合、その袖の主たる色はジャージまたはシャツの袖の主たる色と同じにする ・アンダーショーツおよびタイツは、ショーツの主たる色、または、ショーツの裾の部分と同じ色でなければならない
合同チームに 関して	<ul style="list-style-type: none"> ・選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、次の条件を満たしており、 (一社)大阪府サッカー協会第3種委員会 リーグ実行委員会の承認を得た場合においてのみ認める事とする ・合同するチームは3チームまでとする ・合同するチーム及び選手は「参加資格」を満たしている事 ・大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、代表チームが行う ・合同チームとしての参加を(一社)大阪府サッカー協会第3種委員会が別途了承する事 ・合同チームの大会エントリーについては、1番下のディビジョンからのスタートとする
日没や落雷時 の再試合 について	<ul style="list-style-type: none"> ●本来の規定とは異なるが、以下のように定める ・日没・落雷等により試合続行が困難な場合は試合を不成立とし、再試合とする その判断は主審が競技運営者と協議の上、判断する ・日没・落雷に関わらず、中断後は残り試合時間を“再試合”として実施する 再試合時には中断時のメンバー表・申し送り事項用紙を準備する ・再試合時には中断した場所がインプレーであれば中断場所からのドロップボールにて再開する アウトオブプレー時に中断した場合はその中断場所からの再開とする ・再試合の審判は中断前と同一審判が望ましい ・再試合の出場選手については同一選手が望ましい。中断期間中に別の試合で出場停止処分を受けた場合も、 再試合には同一選手が出場する事とする。
表彰	<ul style="list-style-type: none"> ・後期の各ブロックの優勝チームには、優勝記念品を授与する ・フューチャーリーグ大阪2019の大会閉幕後、参加全チームを対象とした表彰式を行う(3種総会時)
日程調整について	<ul style="list-style-type: none"> ・1カ月で5日以上はリーグ戦可能日として、調査票に記入すること（平日は認めない） ※上記を満たしていないチームは3種委員会より改善を依頼する ※改善されない場合は次年度へのエントリーを認めない ※ブロック長は調査票のまとめを毎月3種委員会に提出のこと
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・負傷者については各チームにて対応する事とし、主催者及び主管者は一切の責任を負わない ・大会参加チームは必ずスポーツ傷害保険に加入している事 ・チームベンチにはメンバー表に記入された指導者・登録選手のみとし、保護者等のベンチ入りは一切認めない ・チーム事情で大会に支障(当日棄権など)が生じた場合は、(一社)大阪府サッカー協会第3種委員会フェアプレー・規律委員会にて後の処置を決定する ・やむを得ず棄権するチームは速やかに当該ブロック長及び大阪府サッカー協会第3種委員会まで連絡する ・保護者等の応援位置や駐車箇所については会場責任者の指示に必ず従う事 ・尚、本レギュレーションは今年度のみの採用とし、適宜改訂・改善を検討していくものとする ・各ブロックはブロック長を中心に運営する（ブロック長には1ヶ月5,000円のブロック長自宅事務費を支給する） ・リーグ戦の試合運営費として、会場担当チームに1試合800円を支給する（協会から提供を受けたグランドを除く） ・『リーグは全ての日程の基軸となる』事を念頭に、各チームは『グランド調査票』の提出期限を厳守するなど積極的に協力し、 ブロック長が試合日程を組みやすくすること ・各ブロックは試合運営費により運営される。またその他にかかる費用はブロック内にて協議する事とする ・本レギュレーションには付帯資料として『2ndチームエントリーについて』がある。 ・ベンチ入りスタッフについては複数のチームを兼ねることはできない
肖像権に関する 取扱い	<p>一般社団法人大阪府サッカー協会は、肖像権の取り扱いに関して以下の通り対応するものとする。</p> <p>(1) 肖像権に関する取り扱い</p> <p>①写真 一般社団法人大阪府サッカー協会又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがある。</p> <p>②写真（写真撮影企業等） 一般社団法人大阪府サッカー協会に認められた提携写真事業者によって撮影された写真が「参加者向け写真販売サービス（ウェブサイトを通じた通信販売を含む）」を行うことがある。</p> <p>③映像 一般社団法人大阪府サッカー協会又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットによって配信されることがある。また、DVD等に編集され、販売・配付されることがある。</p> <p>(2) 対応</p> <p>①承諾の確認 大会参加申込として大会エントリーをした時点で、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。</p> <p>②役員等 大会役員、競技役員、運営役員、その他各種委員や補助員、一般社団法人大阪府サッカー協会と大会に関する契約をしている者及び大会運営関係者については、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。</p>